

全国がん罹患モニタリング集計 (MCIJ) 2011年罹患数・率報告

国立がん研究センター
がん対策情報センター がん統計研究部

松田 智大



国立がん研究センター
がん対策情報センター

National Cancer Center
Center for Cancer Control and Information Services

- ①国や地方自治体を単位と、がん診療施設などから協力を得て、対象地域の居住者を対象に、②がんの診断・治療を受けた全てのがん患者の診療情報を収集・整理し、③人口動態死亡から死亡情報を得て、登録漏れの補完、予後（生死）の把握して、④がんの実態把握に必要な各種がん統計を整備する
- 当該地域のがん罹患者を求めると
 - 一定期間に新たに発生した「がん」の大きさ
 - がん対策の企画・立案・評価に不可欠
- 当該地域のがん患者の生存率を求めると
 - 早期発見と医療水準（均てん化）の指標
- がん患者の有病数を求めると
 - ある一時点における「がん患者」の大きさ
 - がんの医療計画に役立つ

これらを実現する唯一の仕組み

MCIJ2011がん罹患データ収集について ておよび公表について



国立がん研究センターがん対策情報センター
National Cancer Center
Center for Cancer Control and Information Services

- 本年度、がん政策研究事業「全国集計と資料活用によるがん動向把握」班（研究代表者：松田智大）が実施した「全国がん罹患率モニタリング集計2011年罹患数・率」の集計値を利用し、国立がん研究センター がん対策情報センターが、MCIJ2011報告書を編集、刊行。

<http://ganjoho.jp/professional/statistics/monita.html>

- MCIJ2011変更点
 - 収集対象：過去最多**40地域**
 - 提出項目：MCIJ2010 14項目 ⇒ MCIJ2011 **30項目**
 - 精度基準：国際基準Aと従来国内基準Bの**2段階**
 - 集計表：全国がん登録での採用予定の集計表

全国がん罹患モニタリング集計 (MCIJ) 参加地域の変遷



国立がん研究センターがん対策情報センター
National Cancer Center
Center for Cancer Control and Information Services

	MCIJ2009	MCIJ2010	MCIJ2011
提出地域 (合計罹患数)	37県 (480,488)	30県 (410,944)	40県 (542,525)
B基準 達成県※ (合計罹患数)	32県 (403,821)	27県 (372,060)	39県 (403,821) 北海道 青森 岩手 秋田 山形 福島 茨城 栃木 群 馬 千葉 神奈川 新潟 富 山 石川 福井 山梨 岐阜 長野 愛知 三重 滋賀 京 都 兵庫 奈良 和歌山 鳥 取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知 佐 賀 長崎 熊本 大分 沖縄
推計対象 地域精度 平均値	DCN : 20.1% DCO : 13.4% I/M : 2.20	DCN : 18.1% DCO : 11.8% I/M : 2.23	DCN : 11.9% DCO : 5.3% I/M : 2.31

DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの DCO: 死亡票のみで登録されているもの IM比: 罹患数と死亡数との比

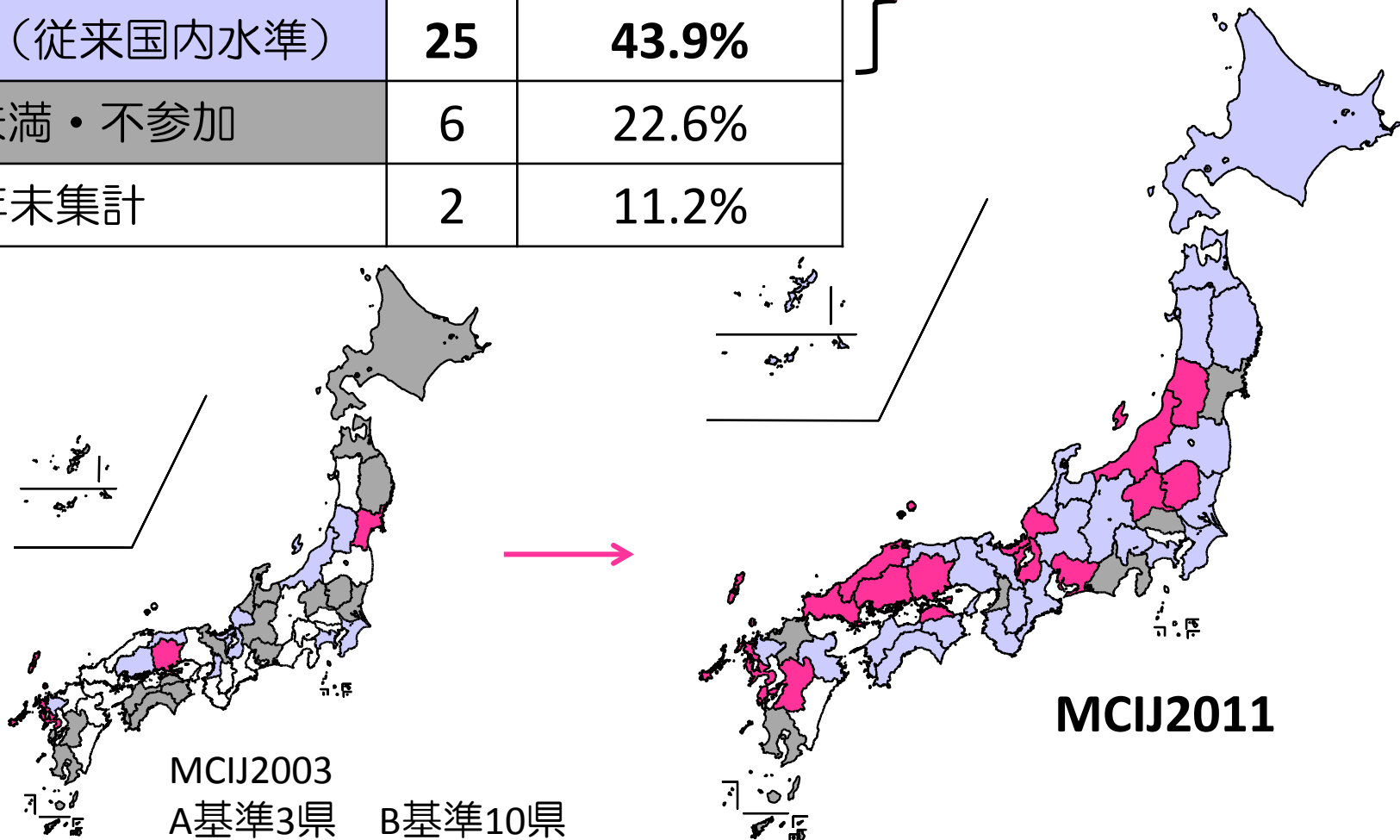
※ DCO<25%またはDCN<30% かつ I/M≥1.5 **ピンク色はA基準達成14県 DCO<10%かつDCN<20%かつI/M≥2.0**

MCIJ2011でのデータ精度分布



	数	人口カバー (%)
A基準 (国際水準)	14	22.2%
B基準 (従来国内水準)	25	43.9%
基準未満・不参加	6	22.6%
2011年末集計	2	11.2%

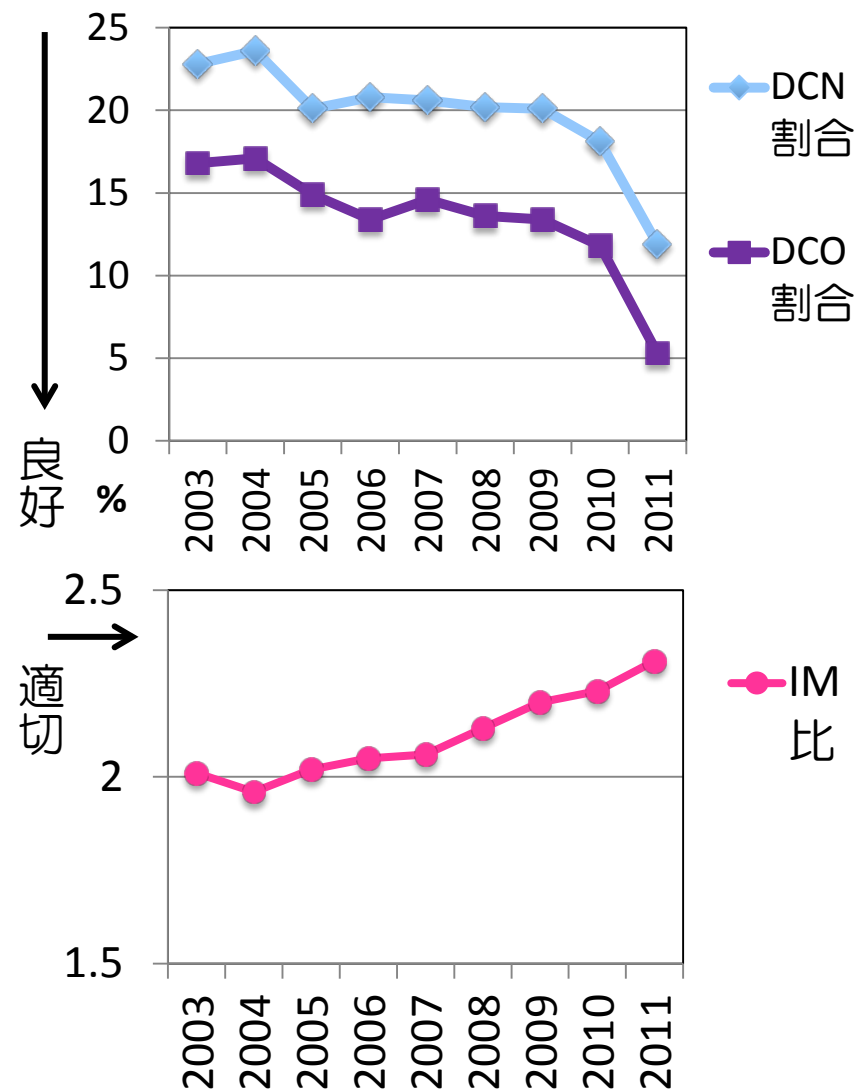
39県で全人口の
66.1%をカバー



MCIJ2011でのデータ精度の推移



患年	推計対象地域 数	精度指標 [†]		
		DCN 割合 (%)	DCO 割合 (%)	IM比
		平均	平均	平均
2003	13	22.8	16.8	2.01
2004	14	23.6	17.1	1.96
2005	12	20.1	14.9	2.02
2006	15	20.8	13.4	2.05
2007	21	20.6	14.6	2.06
2008	25	20.2	13.6	2.13
2009	32	20.1	13.4	2.20
2010	27	18.1	11.8	2.23
2011	14	11.9	5.3	2.31



[†]精度指標および診断精度は、2003～2006年は上皮内がんを含む全部位の値、2007年以降は上皮内がんを除く全部位の値、2011は推計対象地域精度基準変更

MCIJ2011推計罹患数・率



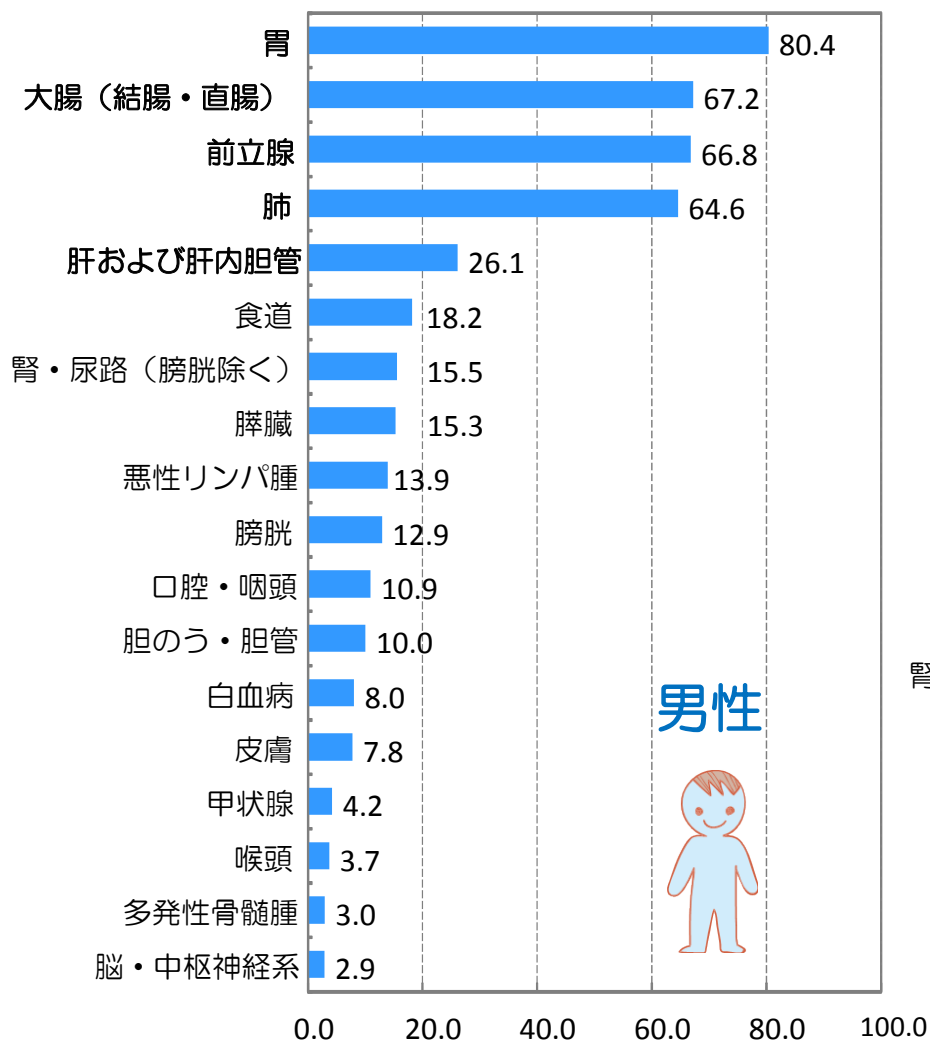
		MCIJ2010 (27県)	MCIJ2011 (14県)
推計 罹患数	男性	466,502	496,304
	女性	336,130	355,233
年齢調整 罹患率 (全部位) ※	男性	431.6	449.0
	女性	291.6	305.5
上位5部位 の推計 罹患数	男性	① 胃 86,728 ② 肺 73,727 ③ 大腸 68,055 ④ 前立腺 64,934 ⑤ 肝 31,244	① 胃 90,083 ② 前立腺 78,728 ③ 肺 75,433 ④ 大腸 72,101 ⑤ 肝 29,192
	女性	① 乳房 68,071 ② 大腸 50,924 ③ 胃 39,002 ④ 肺 33,514 ⑤ 子宮 23,367	① 乳房 72,472 ② 大腸 52,820 ③ 胃 41,950 ④ 肺 36,425 ⑤ 子宮 26,741

男女計
85.2万人

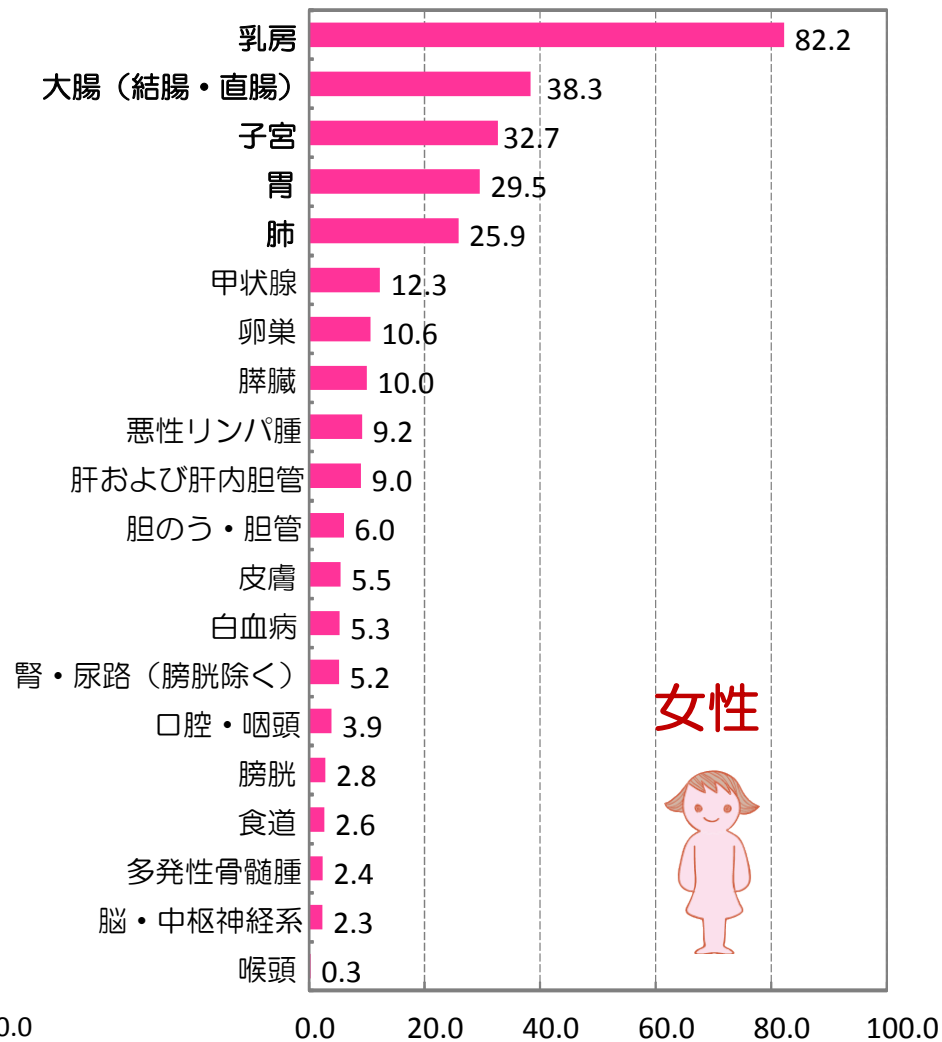
順位変動
あるが、
推計利用
県の違い
に注意

※ 1985年日本モデル人口で年齢調整 人口10万対

MCIJ2011年齢調整罹患率（部位別）



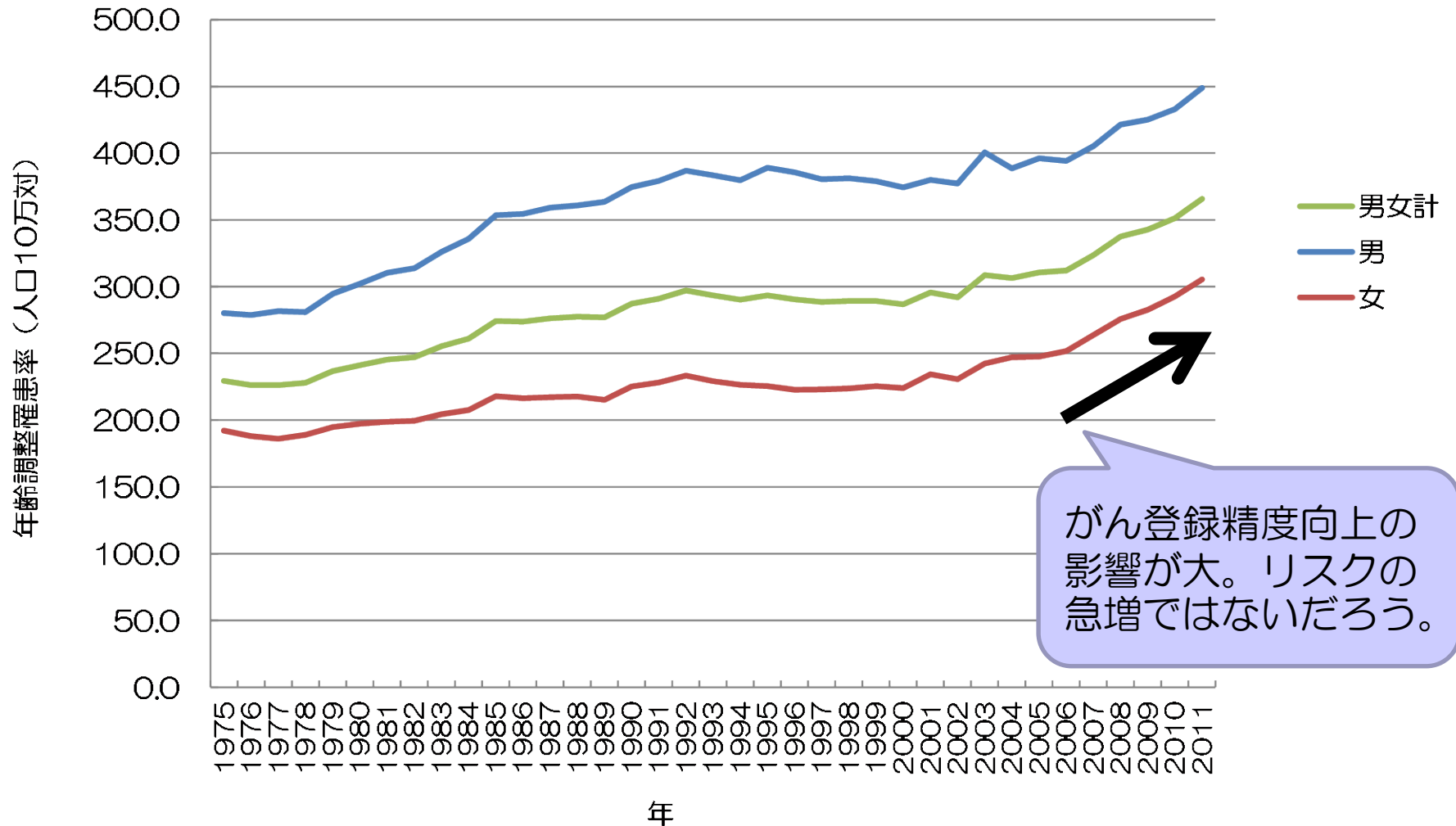
年齢調整罹患率（人口10万対）



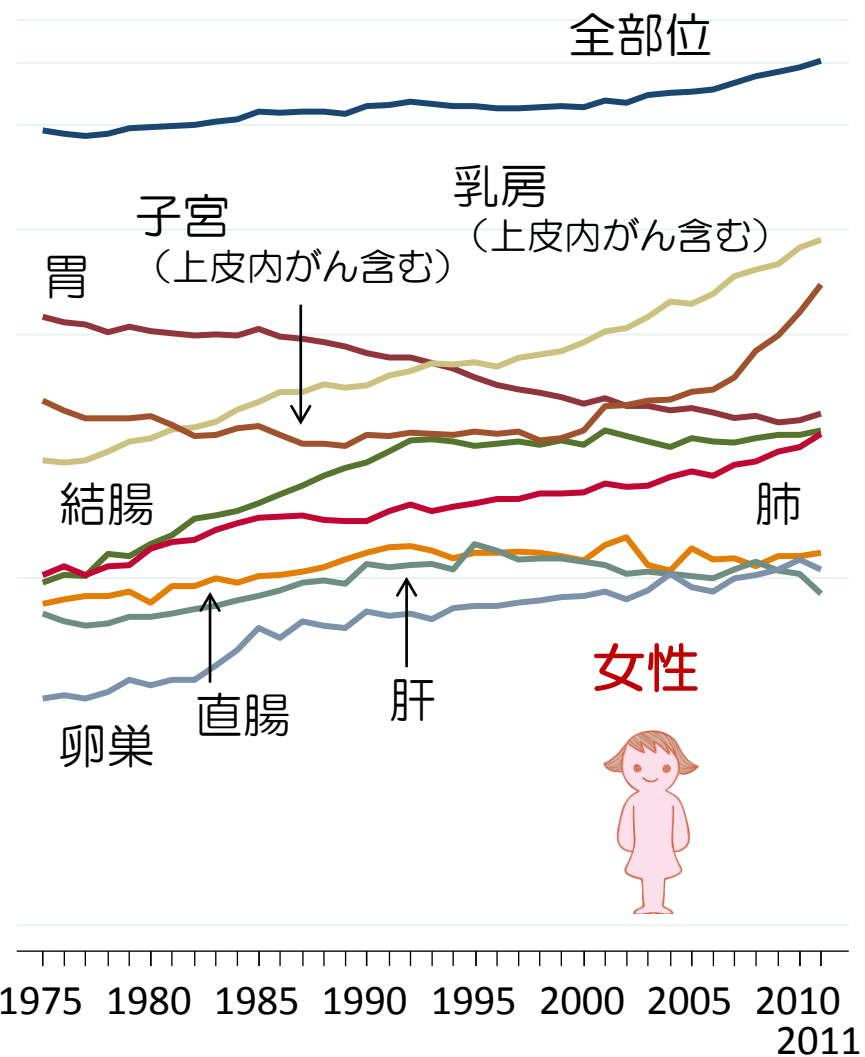
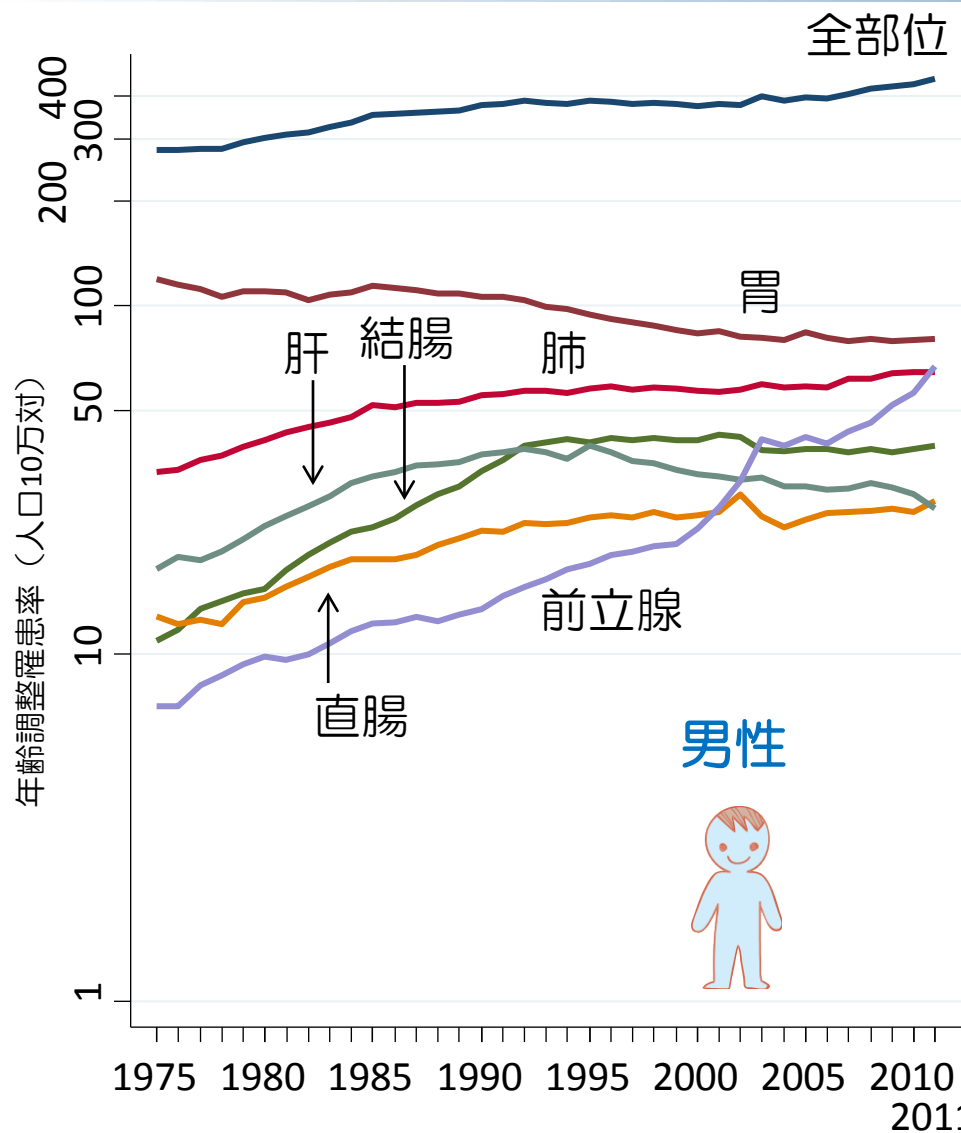
年齢調整罹患率（人口10万対）

全国推計値 年齢調整罹患率の推移

全部位（C00-C96）1985年日本モデル人口で年齢調整



年齢調整がん罹患率の推移



- 標準化の間接法で、年齢構成の異なる集団間の罹患数・死亡数の比較に用いられる。
- 標準とする人口集団（全国、ある一地域、など）と同じがん罹患率であるとしたら、その集団で何人のがん患者が発生するかを予測し（期待値）、実際の罹患数（死亡数）をその期待値で割ったものが、**標準化罹患（死亡）比**（standardized incidence or mortality ratio, SIR or SMR）。
- 本報告では、下記のように定義して、各県の比を算出している。
 - 罹患：全国推計値＝100
 - 死亡：全国値＝100

都道府県での罹患と死亡との比較 によるがんの実態把握



- 罹患と死亡との比較で、都道府県の、がん予防、発見、治療の実態把握ができる
 - 依然として罹患データ精度の都道府県格差があるので、現時点では大まかな傾向判断のみ ⇒ ランキングは危険
 - 横断面と経時変化の両方を判断材料に
- 解釈の一例
 - ※以下だけではなく、複合的な要因により様々な解釈があります。
 - 罹患↑ 死亡↑ : がん罹患リスクが高い、診断時に臨床進行度が高い、予後の悪い組織型等、無意味ながん検診
 - 罹患↑ 死亡↓ : 有効ながん検診、高い診断技術
 - 罹患↓ 死亡↑ : 医療提供状況の不備（病院配置等）、治療を含めた複合的な悪い要因
 - 罹患↓ 死亡↓ : がん罹患リスクが低い、早期発見、治療を含めた複合的な良い要因

標準化罹患比と標準化死亡比の比較



国立がん研究センターがん対策情報センター
National Cancer Center
Center for Cancer Control and Information Services

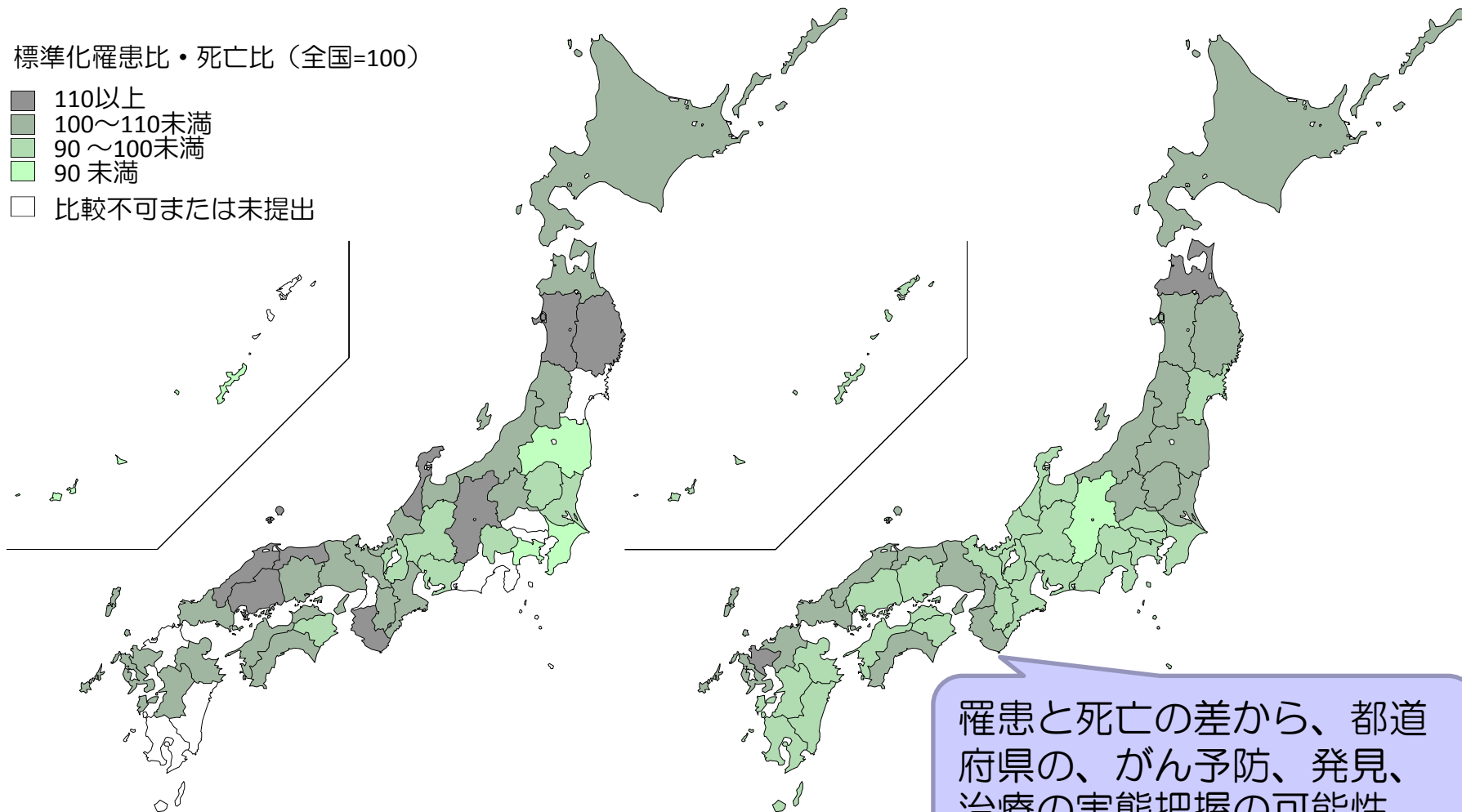
男性 全部位

罹患

死亡

標準化罹患比・死亡比（全国=100）

- 110以上
- 100～110未満
- 90～100未満
- 90未満
- 比較不可または未提出



罹患と死亡の差から、都道府県の、がん予防、発見、治療の実態把握の可能性。

標準化罹患比（胃）

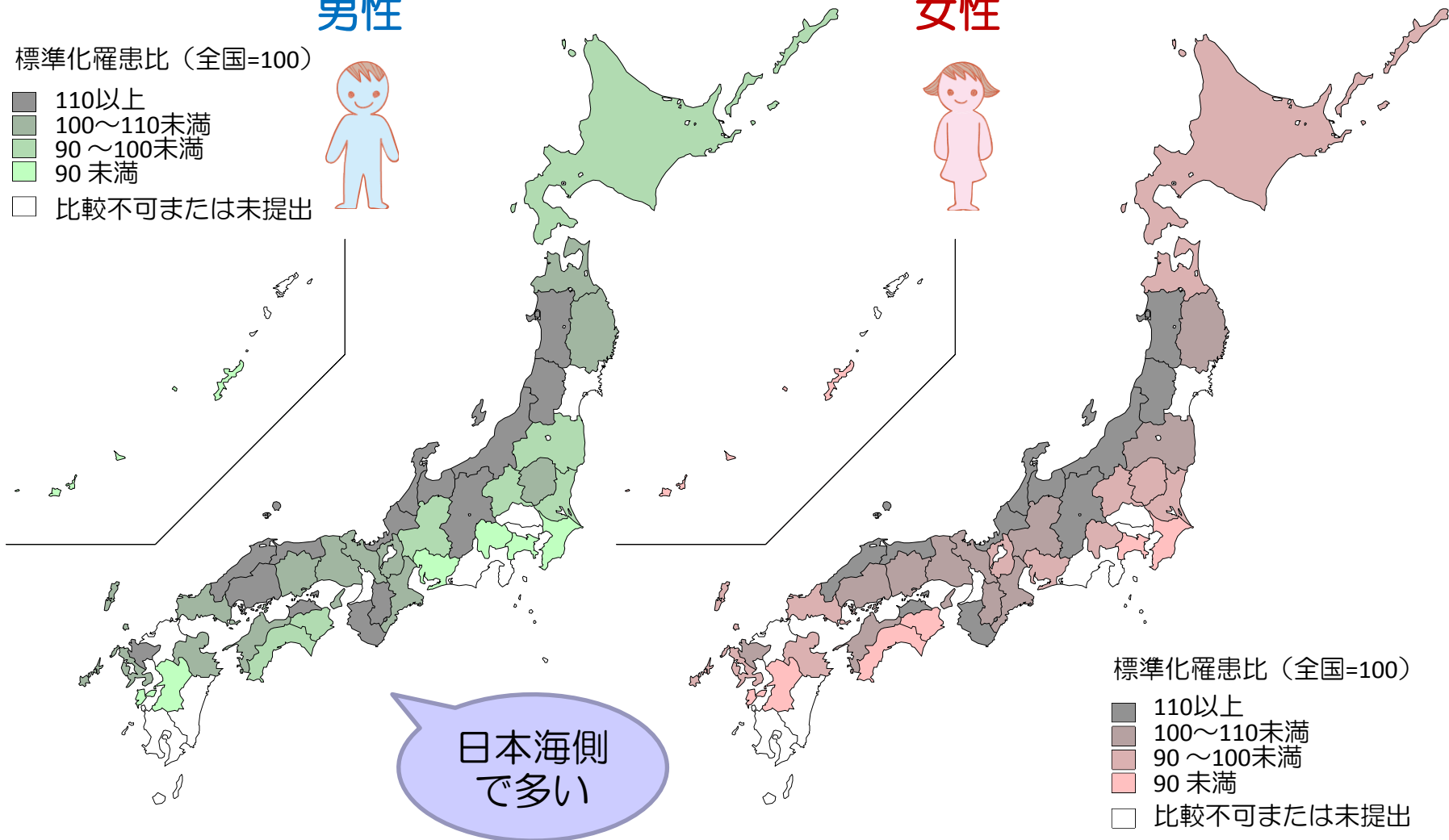


男性

女性

標準化罹患比（全国=100）

- 110以上
- 100～110未満
- 90～100未満
- 90未満
- 比較不可または未提出



標準化罹患比（全国=100）

- 110以上
- 100～110未満
- 90～100未満
- 90未満
- 比較不可または未提出

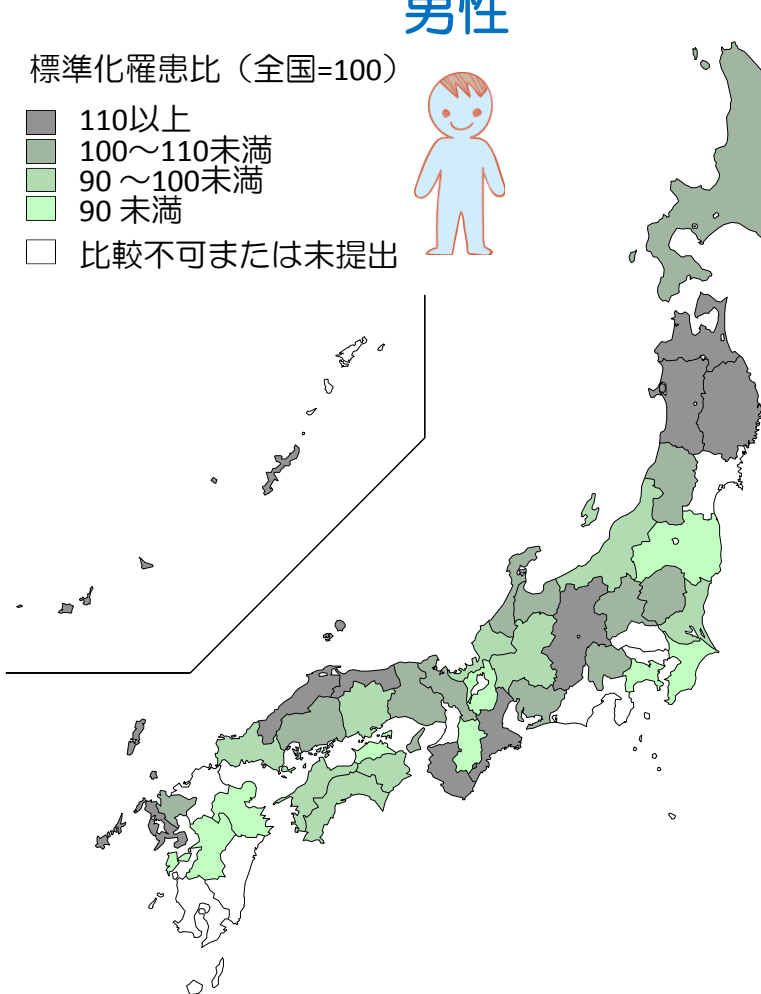
標準化罹患比（大腸）



男性

標準化罹患比（全国=100）

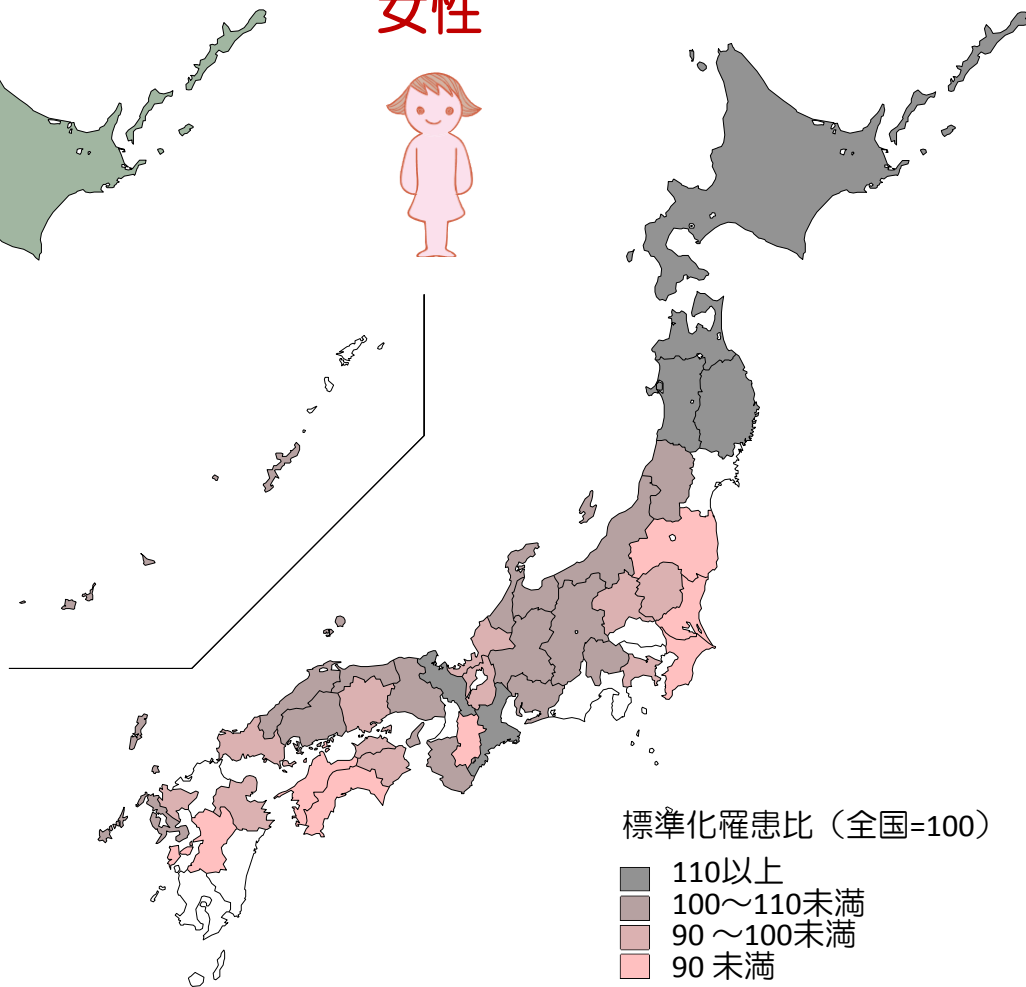
- 110以上
- 100～110未満
- 90～100未満
- 90未満
- 比較不可または未提出



女性

標準化罹患比（全国=100）

- 110以上
- 100～110未満
- 90～100未満
- 90未満
- 比較不可または未提出



標準化罹患比（肝）

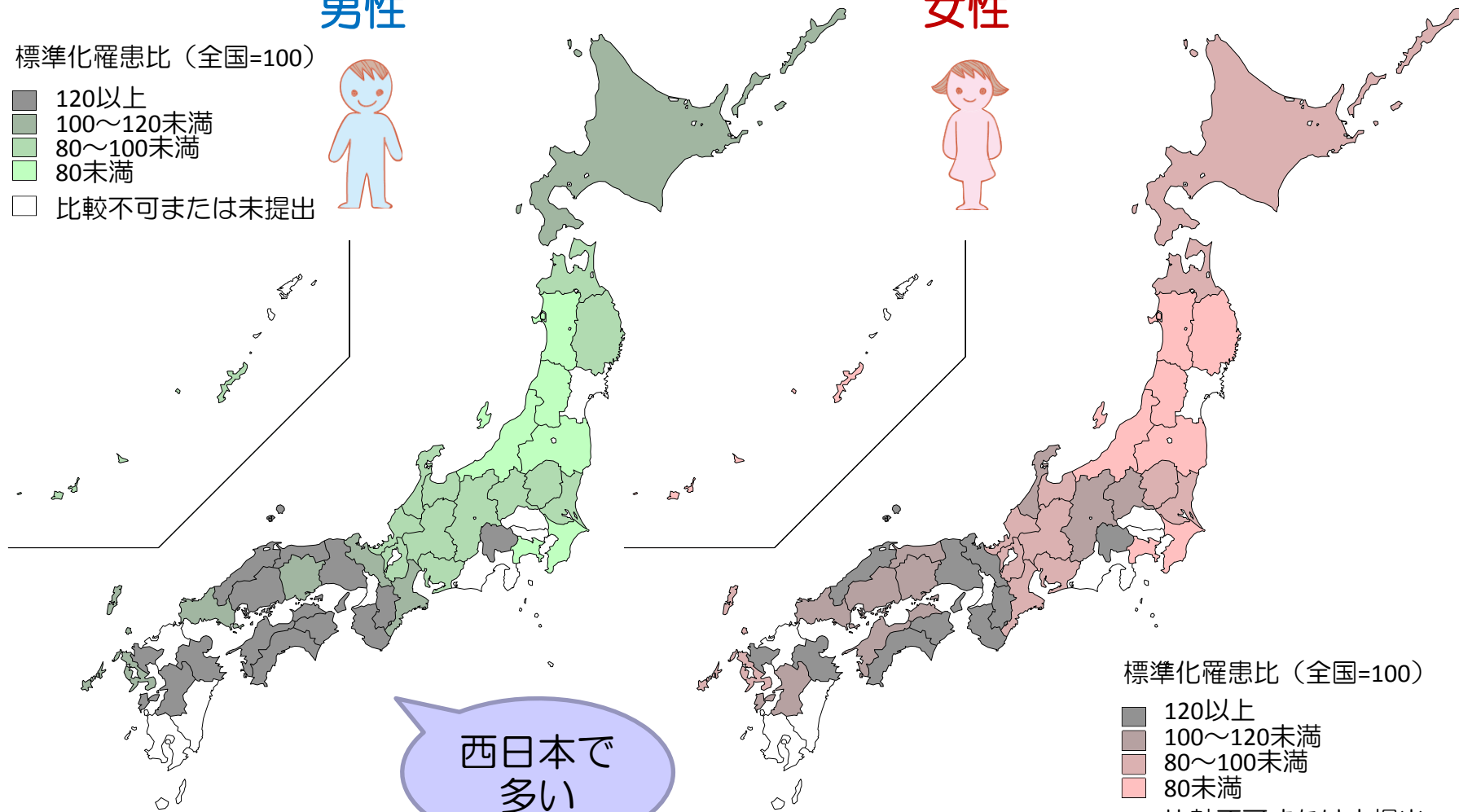


男性

女性

標準化罹患比（全国=100）

- 120以上
- 100～120未満
- 80～100未満
- 80未満
- 比較不可または未提出



西日本で
多い

標準化罹患比（全国=100）

- 120以上
- 100～120未満
- 80～100未満
- 80未満
- 比較不可または未提出

標準化罹患比（肺）

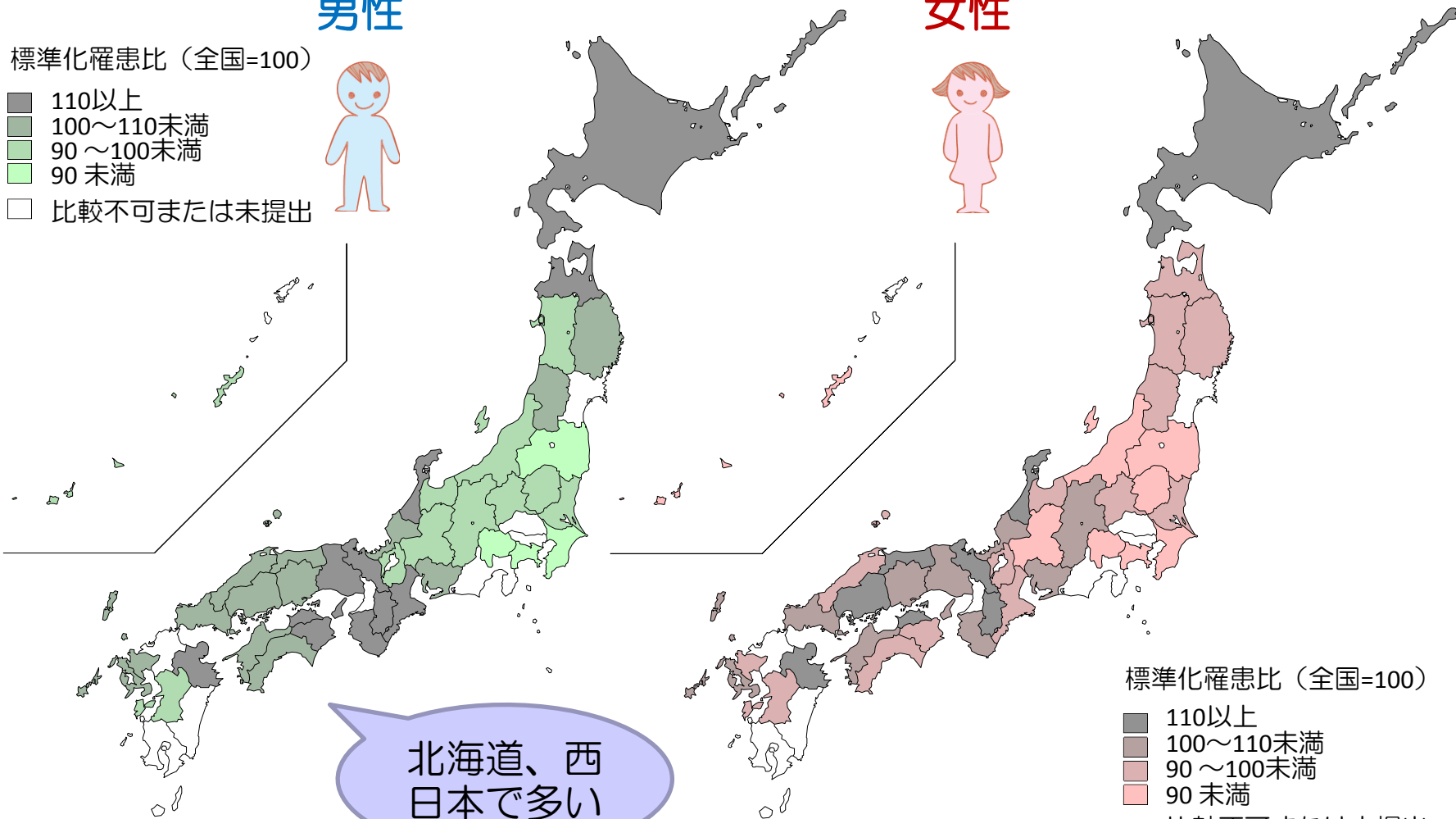


男性

女性

標準化罹患比（全国=100）

- 110以上
- 100～110未満
- 90～100未満
- 90未満
- 比較不可または未提出



北海道、西
日本で多い

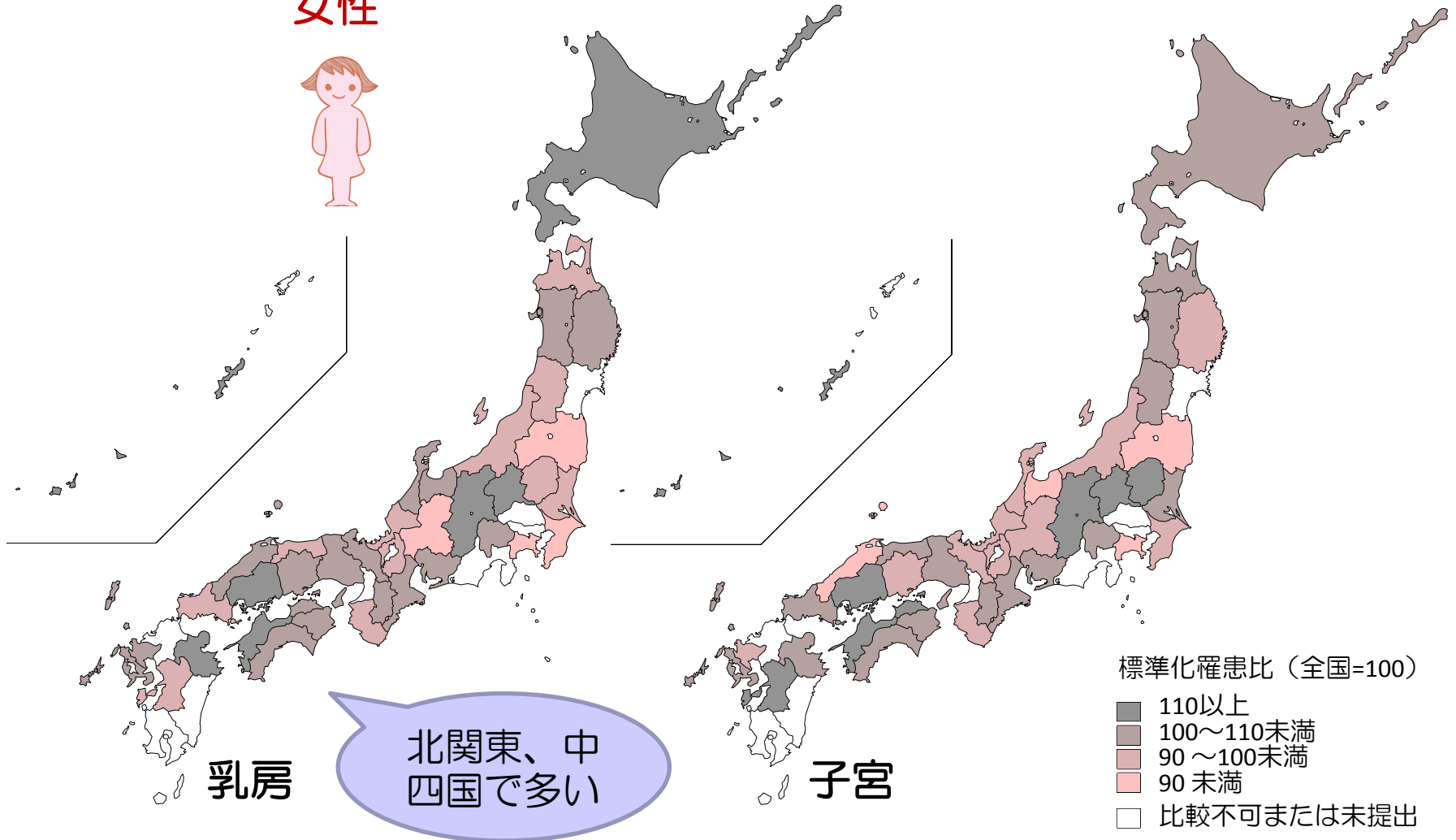
標準化罹患比（全国=100）

- 110以上
- 100～110未満
- 90～100未満
- 90未満
- 比較不可または未提出

標準化罹患比（乳房・子宮）



女性



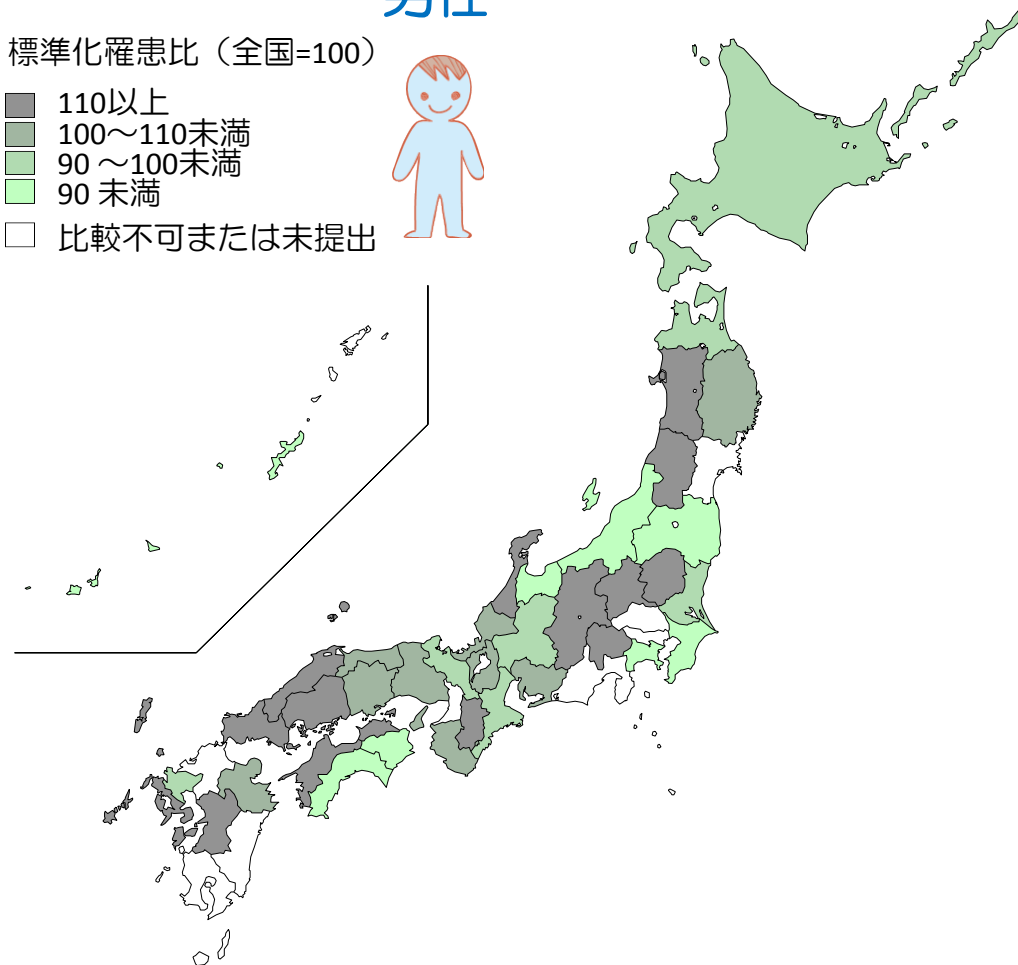
標準化罹患比（前立腺）



男性

標準化罹患比（全国=100）

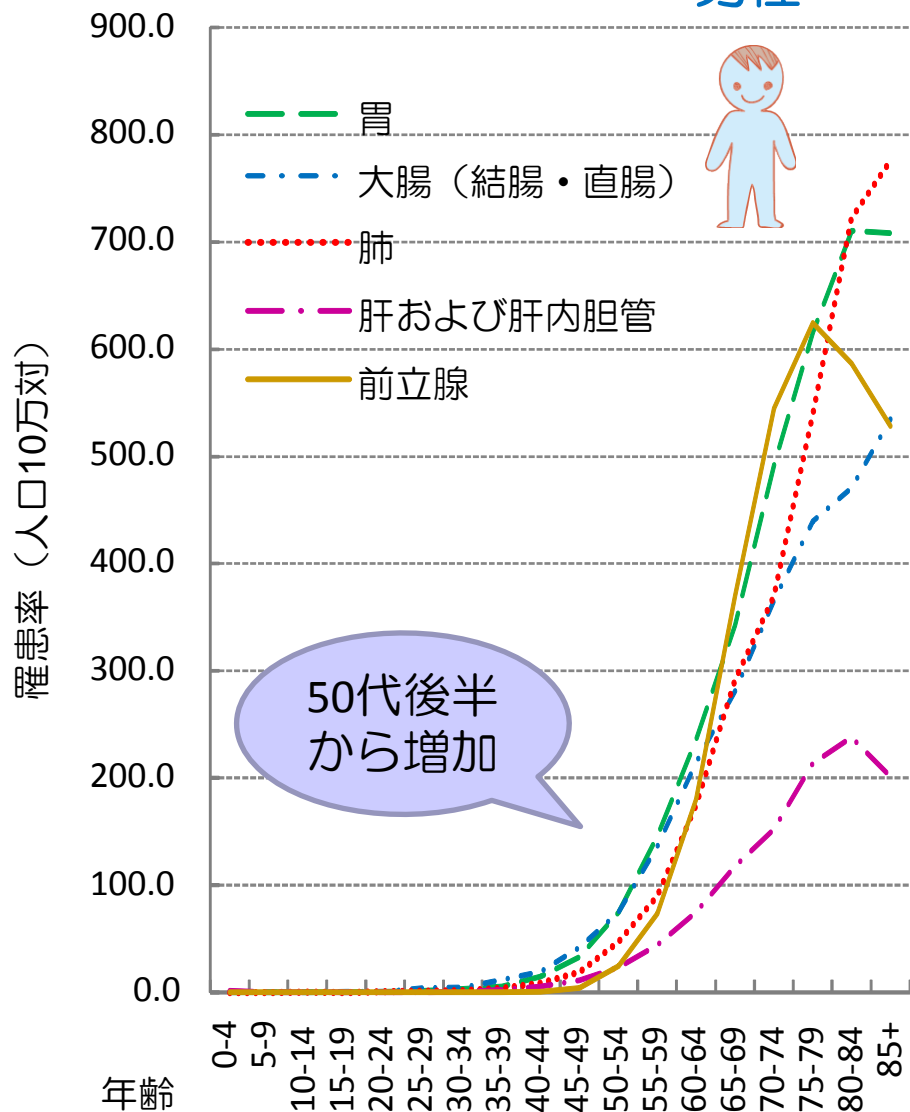
- 110以上
- 100～110未満
- 90～100未満
- 90未満
- 比較不可または未提出



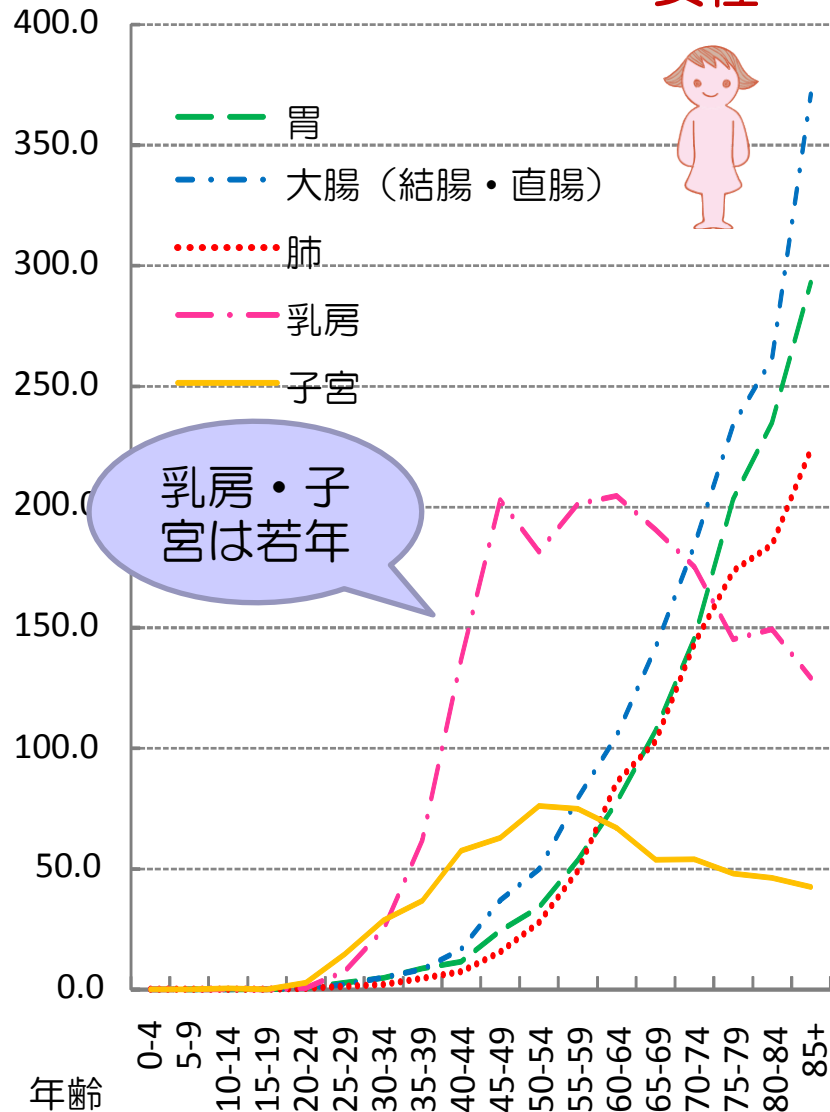
年齢階級別罹患率



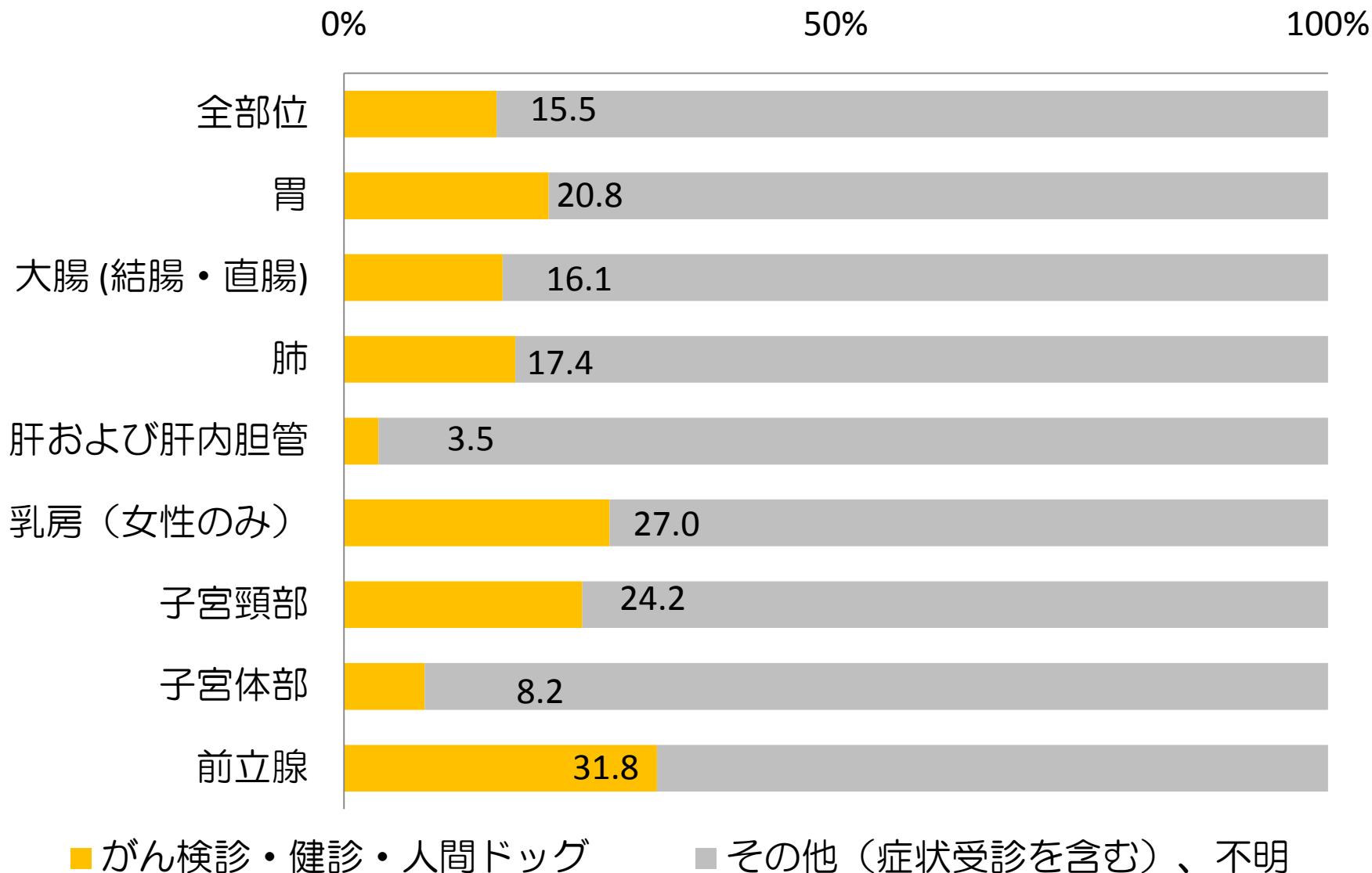
男性



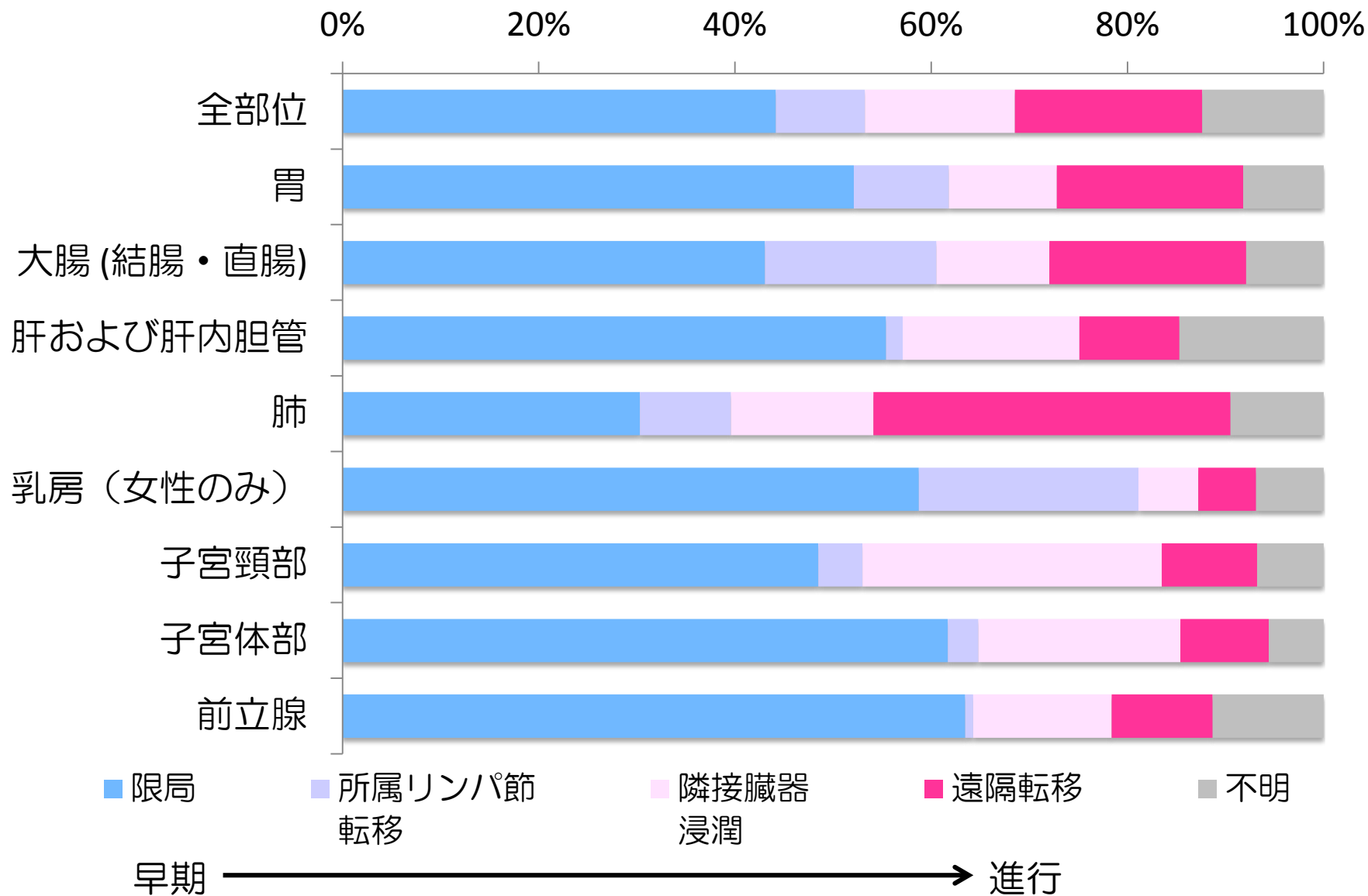
女性



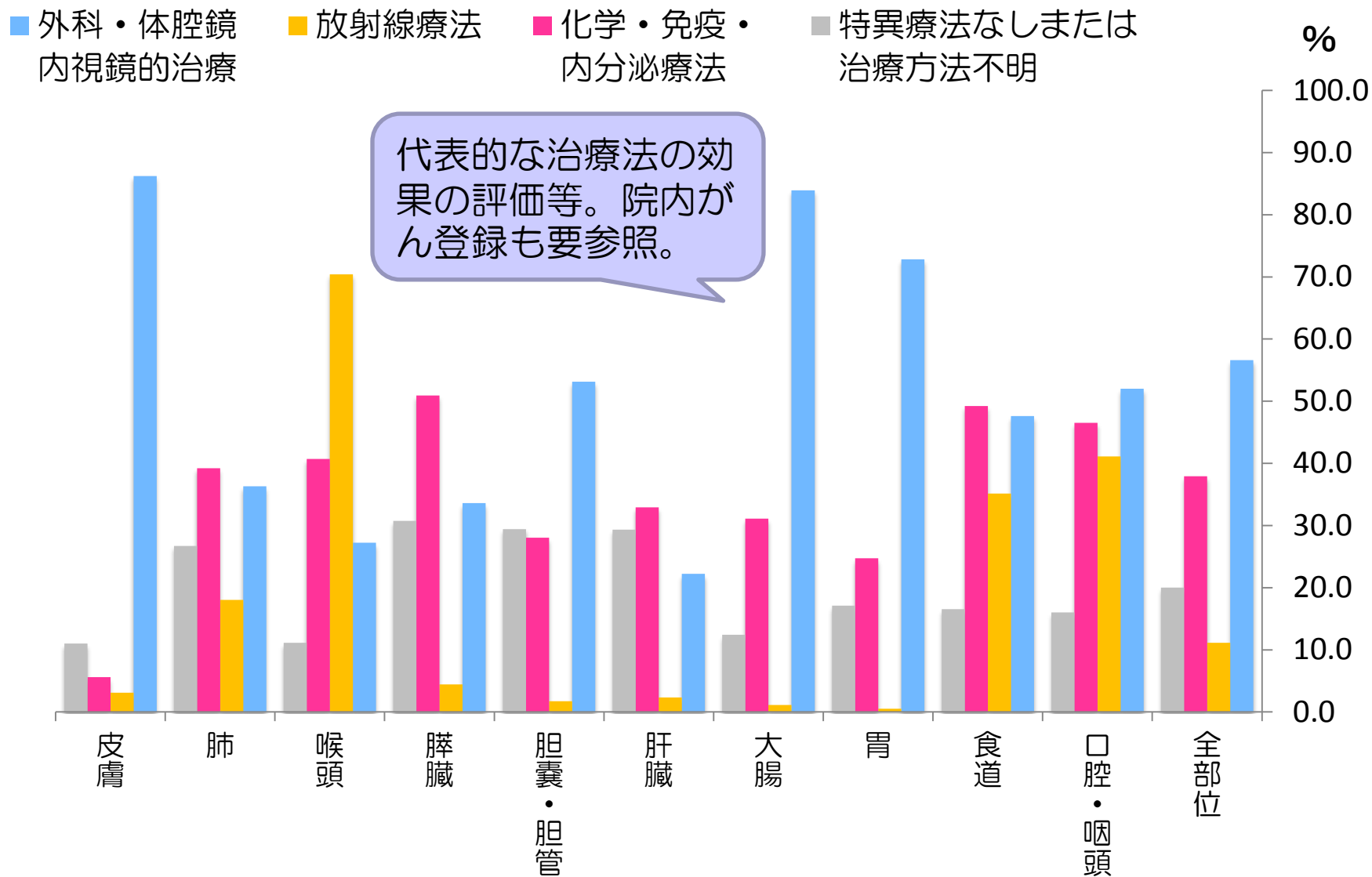
発見経緯（主要部位 A基準14県）



臨床進行度（主要部位 A基準14県）

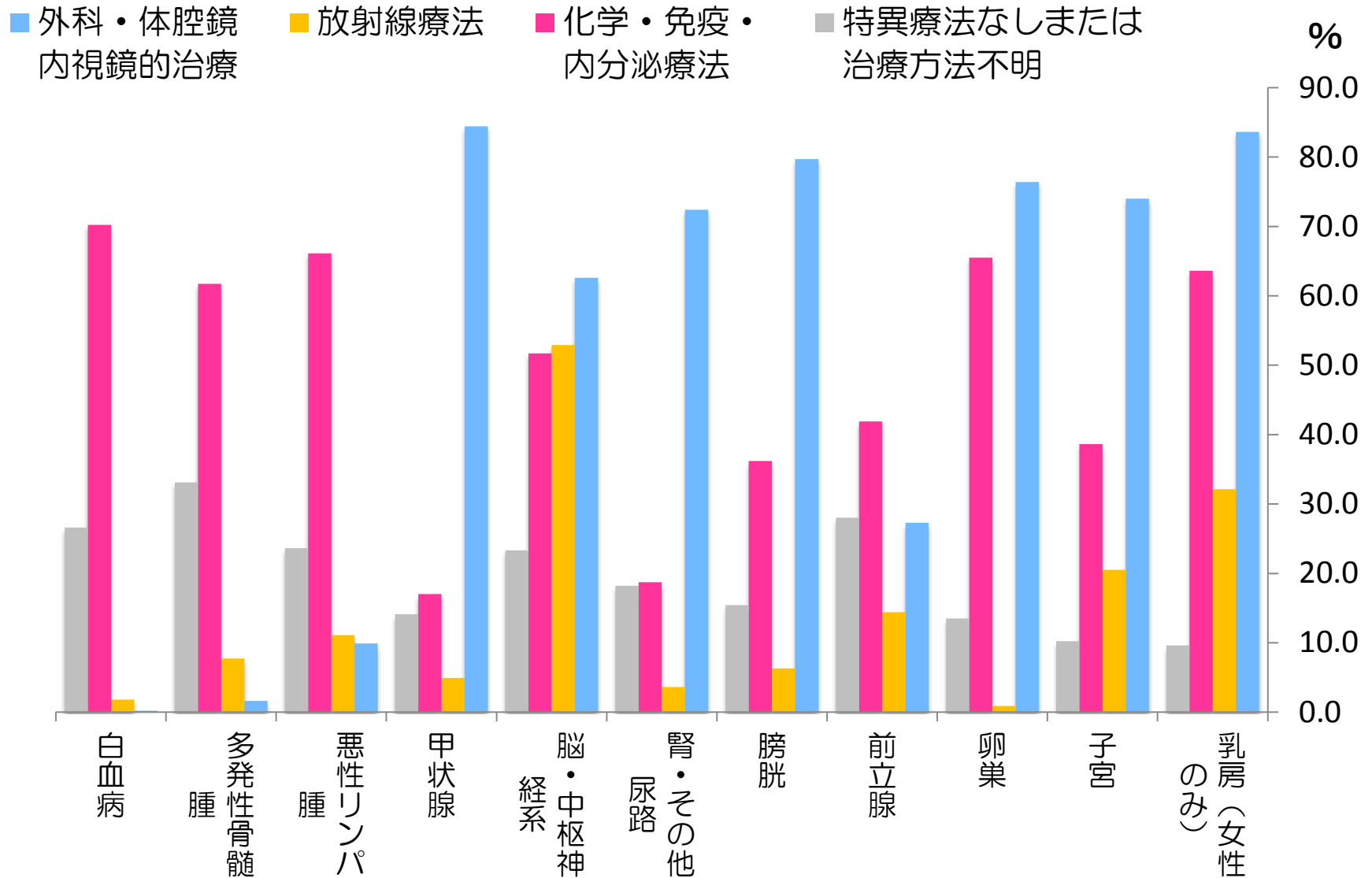


受療内容（A基準14県 複数回答）



受療内容（A基準14県）

複数回答）



MCIJ今後の予定



	呼称	生存率	収集・確定予定年月
がん政策研究事業	MCIJ2011		2014/9 (2年9か月後)
	MCIJ2012	2006-08年 生存率報告	2015/9 (2年9か月後)
	MCIJ2013		2016/9 (2年9か月後)
	MCIJ2014		2017/9 (2年9か月後)
	MCIJ2015	2009-11年 生存率報告	2018/9 (2年9か月後)
全国がん登録	2016年罹患集計		2018/12 (2年後)
	2017年罹患集計		2019/12
	2018年罹患集計		2020/12
	2019年罹患集計		2021/12
	2020年罹患集計 ⋮	2012-15年 生存率報告 ⋮	2022/12 ⋮

47都道府県
データ揃う

全国がん登録開始

全国がん
初集計

研究班での
集計終了

全国がん登録の特色

